

科目区分	専門教育科目	科目名	キャリアアップ セミナー	科目 コード	41401	担当者	長尾久美子 荒木正平	
対象 学生	2通年	学期 区分	通年	単位数	2	卒業要件	選択	
						免許・資格 要件		
科目の主題						成績評価の方法と割合		
介護福祉士国家試験に合格にむけ合格基準に達する基礎知識を修得し、 就職に向けて意欲的に取り組む。						国家試験成績 (60%) 臨時試験成績 (20%) 受講態度 (20%)		
科目の到達目標						教育目標に基づく学修成果の到達目標		
						誠実な人柄と 人間力 (尽心)	高度な知性と 創造力 (創造)	明確な意志と 実践力 (実践)
1.	介護福祉士国家試験に合格する。						○	○
2.	就職に向け意欲的に取り組む。					○		○
3.								
4.								
5.								
授業方法								
自主的に学ぶ姿勢を身につけるように、過去問題や課題の設定を行い、成績の到達状況をフィードバックする。								
準備学修 (予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容)								
合格に向け重要項目過去問題等の計画的な自学と、授業後の誤正解、理解不足の箇所を必ず復習する。								
授業計画								
第1回	求められる介護福祉士に到達するために			第16回	過去問題・低正解率問題・解説			
第2回	就職にあたって (キャリア支援センター)			第17回	〃			
第3回	重要項目まとめ・解説 (社会の理解)			第18回	〃			
第4回	〃 (社会の理解)			第19回	〃			
第5回	社会福祉人材センターからの説明			第20回	〃			
第6回	重要項目まとめ・解説 (認知症の理解)			第21回	〃			
第7回	〃 (障害の理解)			第22回	〃			
第8回	〃 (こころとからだのしくみ)			第23回	第2回学内模擬試験 (A)			
第9回	〃 (こころとからだのしくみ)			第24回	第2回学内模擬試験 (B)			
第10回	〃 (介護の基本)			第25回	見直し・解説			
第11回	〃 (介護の基本)			第26回	国家試験直前対策			
第12回	〃 (発達と老化の理解)			第27回	〃			
第13回	〃 (コミュニケーション)			第28回	〃			
第14回	第1回学内模擬試験 (A)			第29回	〃			
第15回	第1回学内模擬試験 (B)			第30回	〃			
教科書・参考書				受講生へのメッセージ				
「介護福祉士国試ナビ2016」 中央法規 「介護福祉士国家試験過去問題集」				介護福祉士国家試験に合格し、介護福祉士として羽ばたきましょう。				